

一般社団法人日本記念日協会に認定

10月10日は「朝礼の日」!

好評につき

第3回

「朝礼川柳」

開

催

入選12品とお名前を「月刊朝礼」2017年1月号から毎月1編ずつ掲載します!!

株式会社コミニケ出版（本社：大阪市北区 代表取締役社長：下井謙政 <http://kominike-pub.co.jp/>）が2014年10月10日を「朝礼の日」と制定したことを、一般社団法人日本記念日協会に認定されました。そこで、昨年に引き続き、第3回「朝礼川柳」を開催いたします。詳細は <http://senryu.chourei.jp> にてご確認ください。たくさんのご応募をお待ちしております!

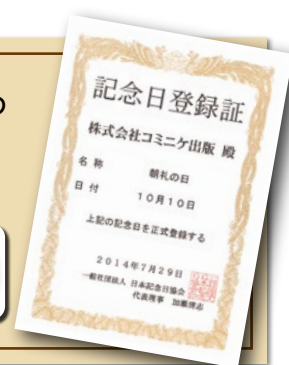
「朝礼の日」由来

企業で毎日行われる「朝礼」を活性化し、社員一人一人の「朝礼」に対する姿勢を見つめ直し、働く意識や意欲、礼儀やマナーの質を高めることを目的に制定いたしました。

日付は「朝＝十＋月＋十＋日」「礼→一礼一礼＝1＋0＋1＋0」の語呂合わせから。

朝＝十＋月＋十＋日

礼→一礼一礼＝1＋0＋1＋0



第3回「朝礼川柳」

第2回の応募総数は4922句でした!!

「朝礼川柳」とは

10月10日が「朝礼の日」と認定されたことを記念し、企業で毎日行われる「朝礼」をテーマに、日常の出来事を、ユーモアと風刺のセンスで表現した川柳作品を大募集します。川柳は俳句と異なり、季語などの制約がありません。「朝礼」に対する日ごろの思いを五・七・五のリズムで表現してください。皆さまのご応募をお待ちしております。

【募集内容】朝礼に関する川柳

【応募方法】※何点でも応募できます

①はがき

川柳、氏名、ペンネーム、年齢、職業、郵便番号、住所、メールアドレスを明記し、下記住所まで送付ください。

〒530-0043

大阪府大阪市北区天満4-1-2 コミニケ出版ビル

「第3回 朝礼川柳」係

※はがき1枚につき作品は4点まで

②ホームページ

<http://senryu.chourei.jp> にアクセスし、必要事項を記入の上、ご応募ください。

【賞品】

大賞 賞金3万円 1名

優秀賞 賞金1万円 1名

奨励賞 図書カード500円分 10名

【応募期間】8月1日～9月30日(当日消印有効)

【発表】10月10日 10:00から弊社HPで発表

【問い合わせ】info@kominike-pub.co.jp

【その他】

ご応募いただいた作品の著作権など全ての権利は、2次使用を含め、弊社に帰属します。あらかじめ、ご了承ください。

詳細は 朝礼川柳 | 検索

第2回大賞

朝礼で グッと縮まる 社間距離

優秀賞

朝礼で 我が恋届けと ナゾかける

朝礼専門誌『月刊朝礼』とは

働く人のやる気を引き出し、ときに戒め、ときに初心を思い出させる内容の本文を1日1話365日掲載し、働く人の「心の在り方」を育てる冊子です。本文だけでなく、京都産業大学名誉教授・モラロジー研究所教授の所功先生をはじめ、各著名な先生方に各分野での「正しい見識に基づいた知識と意識(道徳)」に関する連載をいただき、あたりまえのことを、あたりまえにできる「誠実な人材」づくりのお手伝いをしております。 詳細はこちら▶<http://www.chourei.jp/>

朝礼の必要性

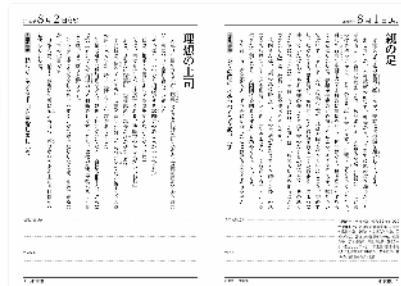
経営者にとって「企業の継続」は永遠のテーマです。では、どうすれば企業は継続するのでしょうか。利益を出し続けること、取引先から信頼されること、お客さまに満足を与えること、地域社会から必要とされることなど、その要件は多岐にわたると思います。しかし、それらの中にも絶対に共通するものがあります。それは「誠実な人材」が会社の基礎になっていることです。

「誠実な人材」とは一般の社会規範とされるルールやマナーをしっかりとし、行動する「あたりまえの人材」です。しかしそれだけでは「誠実な人材」とはいえません。重要なのは、その人の「心の在り方」です。

年に数回の社員教育や月に1度の勉強会では、社員の「心の在り方」を育てることはできません。社員教育は毎日繰り返し、何度も何度も行うことが重要です。そこで企業の朝礼の時間です。朝礼を単なる報告会から社員教育の場に変えることが、「誠実な人材」を育て、ひいては「企業の継続」につながります。

最初は社員から不満の声が上がるかもしれません。しかし日々の朝礼で社是や経営理念、フレド等を浸透させることで、社員の心を一つにすることができます。さらに、昨日の仕事にを反省することで、社員一人一人の「心の在り方」は確実に育っていきます。それは目に見えて効果のあるものではありません。営業成績がいきなり上がるものでもないのです。社員の一人一人が、あたりまえのことを、あたりまえにできるようになるだけです。しかし、その人材の数、質こそが「企業の継続」を支える「誠実な人材」です。

本文見開き



フジテレビKIDSコラボページ



社員教育を見直す3つの理由

今、日本国内の企業において社員教育が見直される傾向が高まっています。その背景にはさまざまな要素がありますが、主には社内間コミュニケーションの不足、不正発覚時のリスクの高まり、企業コンプライアンスの成熟があると考えられます。

『月刊朝礼』創刊理念

1984年4月に創刊した『月刊朝礼』の根底には「朝礼を社員教育の場に変え、誠実な人材を育成し、国や企業、家庭や個人の発展に尽力する」という思いがあります。この思いは創業者の下井勲から引き継がれ、現在も誌面を構成する基礎となっております。



『月刊朝礼』8月号(8月1日発行) 目次

- ・マイウエー&マイヒストリー
「今、働く人たちへ」 作家・よい子に読み聞かせ隊 隊長 志茂田景樹
- ・所功の日本学広場
「昭和20年8月の御聖断と玉音放送」
- ・フジテレビ KIDS コラボ企画 大人の極意書
「最良の考え」
- ・1分でわかる 浜教授の経済教室
「英国のEU離脱で英国の形はどうなる？」 浜 矩子

※定価:本体600円+税/判型:A5/本文44ページ/発行・発売:コミニケ出版
※年間購読制

月刊朝礼公式サイト <http://www.chourei.jp/> 年間購読申込み <http://www.chourei.jp/inquiry/>